

令和2年度指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和3年(2021年)6月24日

部	農林水産部	課	農務課
---	-------	---	-----

施設名・所在地	函館市亀尾ふれあいの里 函館市米原町126番地3ほか		
設置条例	函館市亀尾ふれあいの里条例		
指定管理者名	トピア米原	指定期間	平成28年4月1日～ 令和3年3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	(公 募) 非公募
設置目的	市民に園芸作物の栽培と収穫等を通じて農業に親しむ場を提供し、もって農村地域の活性化と健康的でゆとりのある市民生活の実現に資するため		
設置年月	供用開始 平成20年4月	建設費	68,962,950円
構造規模等 耐用年数	31,403.36㎡ 市民農園80区画(1区画25㎡), 体験農園5圃場(1,260㎡×4, 250㎡×1), 体験水田4面(900㎡×4), 果樹園1圃場(2,662㎡), 多目的広場(2,000㎡), ピオトープ(250㎡), 駐車場(162台分), 管理棟1棟, 貸出農機具倉庫1棟, 便所1箇所, 水道設備1箇所, 四阿1箇所, ベンチ10箇所		
開館時間 休館日等	供用期間 4月20日から11月10日 日の出から日没まで(市民農園を除く施設は午前9時から午後5時) 供用期間内の休園日はなし		
料金体系	市民農園 5,000円(1年度1区画につき) 体験農園 一連 大人 400円, 小人 200円 ※市の区域内に居住する小人または 市の区域内の学校に在学する小中学生は無料 収 穫 大人 600円, 小人 300円 果樹園 大人 400円, 小人 200円 ※利用料金制の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
<p>1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況</p> <p>(1)管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの里の施設の使用の許可および制限に関すること。 ・ふれあいの里の維持管理に関すること。 ・栽培指導に関すること。 ・その他市長が定める業務。 			

(2)自主事業

- ・資材販売（栽培資材等） ・農産物直売
- ・自動販売機の設置

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・体験農園の団体利用誘致を積極的に行い、幼稚園や学童保育所等によるレクリエーションでの利用向上が図られており、各種団体のニーズに応えるべく各団体の希望日における体験会の実施等が行われ、利用者サービスの向上と施設利用促進に努めている。

3 市民ニーズの把握の実施状況

アンケートの実施

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言を受け、計画していた事業が大幅に縮小されたため、正確なニーズ把握が難しいことから、令和2年度のアンケートについては実施を中止した。

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

- ・年度別利用者数等

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
市民 農園	利用区画数	73 区画	73 区画	73 区画	67 区画	76 区画
	延べ利用者数	3,782 人	3,310 人	3,380 人	3,325 人	3,993 人
一連体験延べ利用者数		3,078 人	3,150 人	2,221 人	2,456 人	1,278 人
収穫体験延べ利用者数		330 人	370 人	275 人	375 人	335 人
果樹園		39 人	170 人	81 人	128 人	161 人
合 計		7,229 人	7,000 人	5,957 人	6,284 人	5,767 人
その他（イベント等）		155 人	330 人	186 人	215 人	0 人

5 指定管理者の収支状況 (単位：円)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
収 入	委託料	6,090,000	6,090,000	6,090,000	6,116,453	6,225,000
	利用料金収入	809,980	863,170	733,660	763,550	794,430
	その他の収入	120,120	53,813	109,219	205,238	13
	自己資金	3,790	0	0	0	0
	前期繰越金	0	340,068	104,780	32,572	18,988
	自主事業収入	99,441	109,125	56,489	43,548	22,863
	計	6,115,036	7,123,331	7,456,176	7,094,148	7,061,294
支 出	人件費	3,844,740	4,204,988	4,405,162	4,706,622	3,989,122
	施設管理費	1,136,681	1,117,232	1,118,016	879,398	872,943
	事業費	1,702,401	1,920,051	1,481,909	1,432,805	1,513,867
	その他支出	0	0	0	80,000	80,000
	自主事業	109,856	109,125	32,141	41,489	14,374
	計	5,975,419	6,793,678	7,351,396	7,037,228	6,470,306
	当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト	842	870	1,022	973	1,079

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

・モニタリングの実施状況

平成 29 年 4 月 28 日付け，平成 28 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり
 平成 30 年 4 月 27 日付け，平成 29 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり
 平成 31 年（2019 年）4 月 26 日付け，平成 30 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり
 令和 2 年（2020 年）4 月 27 日付け，令和元年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり
 令和 3 年（2021 年）4 月 30 日付け，令和 2 年度函館市亀尾ふれあいの里管理業務の実績報告あり

・改善指導等の実施状況：

モニタリングに基づく定期報告等について，遅滞なく提出するよう口頭にて改善指導をした。

・実地調査の実施：有

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	事業計画書に基づき適切に事業を遂行している。	施設利用者が減少傾向にあることから、今後もリピーターを増やすことはもとより、新規利用者の増加を図るため施設のPRが必要である。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	体験農園利用団体に対して、日程等希望に沿った体験会の実施を行った。	継続利用者に対して、今後も継続して利用していただけるよう、顧客満足度の向上を図る必要がある。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	自主事業を含む料金収入が落ち込んでいる。	

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用料金の徴収・収納管理減免等施設の管理運営については、おおむね水準どおり行われている。	補修が必要な箇所について報告が不十分であったことから、今後の改善事項とする。そのほか施設の利用者数が減少傾向にあるため、施設のPRやサービス向上に一層取り組む必要がある。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	新型コロナウイルス感染症により例年どおりの開催が難しいなか、感染対策を施し利用希望者に対応した。	リピーター確保のため、サービス向上や交流を図り、利用者数の増加につなげる必要がある。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	経営状況は概ね良好であった。	指定管理期間終了にあたり、収支同額で団体を解散した。

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。